

春名 哲夫 県政報告



■発行日 平成28年6月1日

■発行者 春名 哲夫

◀文教常任委員会での審議風景

文教常任委員会報告 地域創生を担う故郷人材を育む

「兵庫地域創生元年」である平成28年度がスタートいたしました。めざす目標は、人口減少社会においても、活力を保ち、将来への希望を持てる地域の実現です。国づくり、地域づくりの根幹は人づくりであり、地域創生においても故郷の未来を担う人材育成が礎となります。

人づくりの課題においては、平成26年度から文教常任委員会に所属し、教育を中心に取り組んでまいりました。特に昨年度は「人口減少・少子化時代の教育のあり方～小中一貫教育を通して考える～」を特定テーマに調査研究を進めてきました。兵庫県の人口は平成21年から毎年約1万人減少しており、このことは学校教育においても大きな影響を与えています。文部科学省は、クラス替えができない規模について、統廃合の適否を速やかに検討する必要があるとして、小中一貫校の導入や小・中学校の連携接続の強化を図りました。

委員会では、県教委担当者からのヒアリング、専門家を招いての勉強会、小中一貫教育の実践校を訪問し、教職員、保護者、自治会の皆さんとの意見交換などを重ねてきました。地域事情が異なれば、それぞれが抱える課題も画一的な方策をとるのは大変困難ですが、委員会として県教育委員会に報告書を提出します。

今春、3月5日には宍粟市において教育講演会を開催いたしました（本紙P4掲載）。ふるさと宍粟に根ざした教育課題についても今後とも積極的に取り組んでまいります。6月からは新たな常任委員会に所属しますが、文教委員会で得た知識、経験をもとに地域創生実現のために全力を尽くす決意です。引き続きご指導の程、よろしくお願ひいたします。

安心して出産、子育てできる社会に 28年度県予算から

子育て・教育分野の主な新規・拡大事業を紹介します。
人口対策として県は「日本一子育てがしやすい兵庫」を目指し、未婚化・晚婚化対策、子育て・教育環境の充実などに取り組んでいます。そこで平成28年度施策の中でも結婚、



新生活支援

世帯年収300万円未満の新婚世帯へ
新居費用として18万円補助



不育症治療支援

合算所得400万円未満の夫婦に
検査・治療費の2分の1助成



地域祖父母育成モデル事業

子育て世帯とシニア世帯を
マッチング、地域三世代家族を育成



病児保育の充実

診療所型小規模保育事業に補助、全
県フォーラムや地域講座で普及促進



市町スクールソーシャルワーカー配置推進
28年度は72名、
31年度までには県下全中学校区へ



特定不妊治療助成

初回の助成を30万円に倍増、対象を男性にも拡大、5万円の県単独追加補助



第2子の保育料軽減

3歳未満月額4500円限度、3歳以上
月額3000円限度（所得制限あり）



ひょうご放課後プランの実施拡大

設置場所の確保困難地域で、賃貸物件
による新たな開設への改修経費を補助



主婦のインターンシップ推進

女性の離職防止、再就職支援に県下の
35社が協力



私立高等学校授業料軽減

年収350万円未満の世帯へは補助を
倍増、590万円未満世帯へ補助を創設



(写真上) 水ノ山など西播磨の豊かな自然を活かしたツーリズム振興などで地域活性化を推進。(写真右) 赤西渓谷での森林セラピー



Ⅱ 地域の元気づくり対策

森林から創まる宍粟創生事業を展開

【西播磨農業大学による都市農村交流の促進】

西播磨の農林水産業や農山漁村での嘗みそのものを学習フィールドとして、農林漁業者等と都市住民の体験型交流を促進する。

①西播磨農業大学の運営

西播磨地域への来訪のきっかけ作りによりして、地域の農業者や施設等が主催する農林漁業体験活動などを、大学のカリキュラムに見

立てる情報発信する。

②西播磨農業大学の魅力アップ

講座体験・交流会の開催や、講座間の連携した講座体験ツアーメニューづくり、講座主催者が出展・参加して行う交流イベントでの講座PRを行う。

このほか、施設案内看板設置等受入体制強化へ

冰ノ山で一堂に会し交流・情報交換する水ノ山サミットの開催をはじめ、県際交流登山会などのイベントなどを実施する。

①水ノ山ツーリズムの振興

西播磨側からの水ノ山観光の取り組みをさらに推進するとともに、鳥取県等と連携し、水ノ山を活用した交流事業を実施する。

②音水湖の西日本一の力

全国でも有数の1千mコースを有する「音水湖カヌー競技場」の会場環境を整備し、国内の大規模カヌー競技大会、関西ワールドマスターズゲームズ、東京五輪の合宿等を誘致する。

③森林セラピー健康の里づくり

県下初の宍粟市の森林セラピー事業が、県民全体の健康づくりの里として、広く利活用が促進されるよう市の事業実施を支援する。

じめ、関係市町・団体が冰ノ山で一堂に会し交流・情報交換する水ノ山サミットの開催をはじめ、県際交流登山会などのイベントなどを実施する。

④森林セラピー健康の里づくり

北野町にあるアンテナショップ「西播磨ふるさと特産館」において、特産品や新鮮野菜の販売、観光・移住情報の発信等を実施する。

⑤西播磨フードセレクションの開催

西播磨地域の優れた加工食品を選定・表彰し、選定食品をPRすることで、さらなる生産意欲や品質の向上を推進する。

⑥西播磨シカ狩りの実施

若手ハンター養成教室の開催など有害獣駆除活動を担う狩猟者の育成と捕獲したシカ肉の利用拡大を推進する。

⑦防災対策ワークショップ等の開催支援

⑧西播磨広域防災拠点を活用した防災教育の推進等

【シカ被害対策の推進】

高齢者の口腔衛生及び口腔機能を改善することにより、誤嚥性肺炎の発生を予防とともに、在宅・施設での質の高い口腔ケアを受けられる体制づくり。

【認知症高齢者の生活改善の支援】

認知症高齢者が住み慣れた地域で生活

ができるようにするため、通所介護事業

所の機能訓練指導員等が認知症高齢者に

対する効果的な機能訓練を行えるよう、

「認知症リハビリテーション標準プログラム」を普及啓発する。

長期（1年～3年）移住施設、短期（1週間程度）滞在施設の利用に供する空き家を市町等が整理する空き家の所有者への片付けに要する経費を補助する。

③西播磨の田舎暮らし体感！空き家見学バスツアーアー

管内の空き家見学、先輩移住者との交流、移住相談等を行うバスツアー

を実施する。

④西播磨結婚応援事業の推進

結婚したい人を応援す

るため、県民や企業、地

域団体等と協働したキヤンペーンを開催することにより、結婚に前向きになるような気運を醸成す

る。

⑤西播磨アグリフロンティアカレッジプロジェクトの推進

農業高校卒業生、U・J・Iターン等の若者を対象に、就農に向けた実践研修を行う「西播磨アグリフロンティアカレッジ」を運営し、就農・定着までの支援を総合的に

行う。

⑥西播磨「林業男子・林業女子」呼び込み事業の推進

県立森林大学校への西播磨地域内からの就学を促進し、将来の林業従事者となる若い人材確保のため、林業事業体の魅力を発信するイベント等を開催する。

⑦西播磨地域での雇用の確保

治会などに配布するは

か、ラジオCM等による

フレーズを設定するのを

はじめ、結婚応援ポス

トセンターの一日出張所

の開設などを行う。

の播磨自動車道全線開通

第2弾は平成32年度末で、第1弾として平成29年度を整備する計画。

年を合わせ、平成33年度段階的に整備する方針

なる「道の駅」と「サッカーフィールド」を増設する。

「サッカーフィールド」を増設する。

科学公園都市では、まち

の賑わいづくりを一層図

るために、交流拠点設施と

の整備、看板の設置をは

る。

⑧西播磨科学公園都市の賑わい創出

に合わせ、平成33年度

オーブン。農水産物直売所を整備し、道の駅とし

て、広く利活用が促進さ

れるよう市の事業実施を

支援する。

⑨西播磨科学公園都市の賑わい創出

した交流人口の増加を図

るため、現在の播磨光都

サッカーフィールドにサッ

カーフィールドを増設する。

大人

スポーツを地域資源と

した交流人口の増加を図

るため、現在の播磨光都

サッカーフィールドにサッ

カーフィールドを増設する。

大人

用サッカーフィールド子供

用サッカーフィールド簡易

宿泊施設等を整備する計

画で、平成28年度は実施

設計、建設工事に着手す

る。

4市3町の豊かな自然や歴史文化など魅力あふれる地域資源をしっかりと活かしながら定住・交流人口の増加を目指す様々な施策を展開しています。平成27年度は、西播磨ならではの「地域創生」を進めるため、地域に賑わいと雇用、人口の社会増、自然の好循環を生み出す先導的な取り組みを推進しました。平成28年度においても「人口対策」「地域の元気づくり」「安心な社会づくり対策」の3つの柱で施策展開を図り、「元気なふるさと西播磨づくり」を目指します。

そこで今回、主な施策を紹介します。

平成28年度 宍粟・西播磨主要事業

西播磨農業大学による都市農村交流の促進

西播磨の農林水産業や農山漁村での嘗みそのものを学習フィールドとして、農林漁業者等と都市住民の体験型交流を促進する。

西播磨農業大学の運営

西播磨地域への来訪のきっかけ作りによりして、地域の農業者や施設等が主催する農林漁業体験活動などを、大学のカリキュラムに見

立てる情報発信する。

西播磨農業大学の魅力アップ

講座体験・交流会の開催や、講座間の連携した講座体験ツアーメニューづくり、講座主催者が出展・参加して行う交流イベントでの講座PRを行う。

このほか、施設案内看板設置等受入体制強化へ

冰ノ山で一堂に会し交

流・情報交換する水ノ山サミットの開催をはじめ、県際交流登山会などのイベントなどを実施する。

西播磨科学公園都市の賑わい創出

このほか、施設案内看

板設置等受入体制強化へ

支援する。

森林セラピー健康の里づくり

北野町にあるアンテナ

ショップ「西播磨ふるさ

と特産館」好きやde西播磨」において、特産品や新鮮野菜の販売、観光・移住情報の発信等を実施する。

西播磨地域のイメージの向上・特産品の販路拡大、交流人口の増加を実施する。

西播磨アソビナショップ

による西播磨ファンづくり

西播磨地域のイメージの向上・特産品の販路拡大、交流人口の増加を実施する。

西播磨地域での雇用の確保

西播磨ふるさと人材確保

補助する場合に改修費用を補助する。

空き家バンクに登録し

た空き家の所有者への片

付けに要する経費を補助

する。

空き家バンク登録

する。

空き家見学バスツアーを実施

する。

西播磨ふるさと人材確

保の推進

Uターンや地域内定着

を促進する取り組みを行

い、地域の活性化に資す

る優秀な人材を西播磨地

域に確保する。

西播磨ふるさと人材確

保の推進

Uターンや地域内定着

を促進する。

西播磨ふるさと人材確

保の推進

Uターンや地域内定着

西播磨地域での雇用の確保

西播磨暮らしの推進

①西播磨暮らし体験モーテル事業

長期（1年～3年）移

住施設、短期（1週間程度）滞在施設の利用に供

する空き家を市町等が整

理する

度）滞在施設の利用に供

する空き家を市町等が整

理する

西播磨地域での雇用の確保

西播磨暮らしの推進

②空き家利活用支援事業

空き家バンクに登録し

た空き家の所有者への片

付けに要する経費を補助

する。

空き家バンク登録

する。

空き家バンク登録

する。

空き家バンク登録

する。

空き家バンク登録

する。

空き家バンク登録

する。

教育改革テーマに県政報告・講演会

大畠誠也・九州ルーテル学院大学客員教授が熱弁

教育のあり方ともに考える

県立森林大学誘致の経緯説明も

大畠誠也
九州ルーテル学院大学客員教授



大畠先生が経験談を交えながら、2時に
間にわたり熱弁をふるわれました

そして、地域活性化、
日本の未来を担う人材の
育成、その根幹となる教
育改革を成し遂げてき
た大畠誠也・九州ルーテル
学院大学客員教授をお招きし
て、県政報告と講演会を3月
5日夜、宍粟防災センターに
おいて開催しました。

冒頭に私、春名が「宍粟市
に高校は3校あるが、少子化
の影響でこのまま行くと無く
なる可能性も高い。何もしな
くて無くなるより、何かをや
らなければ後悔する。これか
らの教育のあり方とともに考
えていただきたい」と開催の
目的を説明しました。

熊本の県立高校校長とし
て、学校改革を成し遂げてき
た大畠誠也・九州ルーテル
学院大学客員教授をお招きし
て、県政報告と講演会を3月
5日夜、宍粟防災センターに
おいて開催しました。

続いて大畠先生が講演に立
ち、廃校寸前の県立高校を立ち
直らせた体験談など交え、約2
時間にわたり、教育改革につい
て熱く語られ、意義ある報告会
であつたと思います。

数日後、聴衆者300人の中
から複数の方が大畠先生の著書
や当日の記録DVDの借り上げ
要請があり、教育に対する関心
の大きさを改めて実感いたしま
した。



今年度の県政などについて
説明させていただきました

	2月1日	執行部会議・団総会（県庁） 臨時議会・補正予算（県庁） 議員団総会・常任委員会（県庁）
3日	2日	政務調査室執務（県庁） 政務調査室執務（県庁）

春名哲夫の活動日誌

9日	8日	7日	6日	5日	4日	3日	2日	1日
各会派政調会長会（県庁） 予算特別委員会、登壇（県庁）	予算特別委員会（県庁） 各会派政調会長会（県庁）	予算特別委員会（県庁） 三方小学校閉校式（一宮町）	予算特別委員会（県庁） 県政報告会・大畠先生講演会（山崎町）	議員団総会・本会議（県庁） 森林セラピー講演会（神戸市内）	文教常任委員会（県庁） 予算・各会派政調会長会（県庁）	総会・本会議（県庁） 予算・各会派政調会長会（県庁）	執行部会議（県庁） 本会議・一般質問（県庁）	2月1日 執行部会議・団総会（県庁） 臨時議会・補正予算（県庁） 議員団総会・常任委員会（県庁）

10日	9日	8日	7日	6日	5日	4日	3日	2日	1日
予算特別委員会、登壇（県庁）	予算特別委員会（県庁） 各会派政調会長会（県庁）								
予算特別委員会、登壇（県庁）	予算特別委員会（県庁） 各会派政調会長会（県庁）								
予算特別委員会、登壇（県庁）	予算特別委員会（県庁） 各会派政調会長会（県庁）								
予算特別委員会、登壇（県庁）	予算特別委員会（県庁） 各会派政調会長会（県庁）								

事務所のご案内

県政のご相談は
お気軽に春名事務所まで

〒671-2576

兵庫県宍粟市山崎町鹿沢237-5
(HTOビル2F)

TEL 0790-63-0770

FAX 0790-63-0760

兵庫県議会議員 春名哲夫